

大阪市内の中学校で出前授業を実施

～ 金融機関の役割や業務、資産運用などを解説 ～

大阪シティ信用金庫（本店 大阪市中央区、理事長 高橋 知史）は、3月15日（水）、地域貢献活動の一環として、大阪市北区の大阪市立天満中学校が実施する「職業講話」に当金庫梅田支店（大阪市北区、支店長 小出 隆）の職員を講師として派遣し、金融機関の役割や業務、資産運用などについて解説しました。

当金庫は平成28年に大阪市と「包括連携協定」を締結、各区役所と支店が顔の見える関係を構築し、地域の活性化や地域サービスの向上を図ってきました。今般、その取り組みの一つとして、同区の中学校が行うキャリア教育「職業講話」に協力しました。

当日は、金融機関の役割や業務のほか、株式や投資信託など資産運用について解説し、参加された生徒の皆さんは熱心に聴講していました。また、講義後には質疑応答が行われ、日々の仕事における事柄についてなど、多くの質問をいただきました。

当金庫はこれまでも、大学での寄付講座や中学生の職業体験学習の受け入れなど、金融教育活動を通じた地域貢献に取り組んできました。今後も地域との連携を図り、地元大阪の将来を担う人材育成に貢献してまいります。

記

1. 日 時 : 令和5年3月15日（水）13時35分～14時25分
2. 場 所 : 大阪市立天満中学校
3. 対 象 者 : 同校1年生18名
4. 目 的 : ・職業に関する知識や技術、社会的なルールなどを身につける
・自己の個性や興味・関心を生かした進路や生き方を考え、その実現に向け課題を解決しようとする態度を身につける
5. 参加企業 : 12社
6. 当金庫職員の講義内容
(1) 金融機関の役割、業務について
(2) 株式や投資信託など資産運用について



当金庫職員の解説を熱心に聞く生徒



生徒からの質問に答える当金庫職員

以上



本件はSDGs（持続可能な開発目標）の考えに基づいた取り組みのうち、右記の目標に寄与するものです。

